

●三位一体後第二十二主日 泉のほとり

今月の詩篇「第二十一編」

王は主に依り頼む。

いと高き神の慈しみに支えられ

決して揺らぐことがない。



人生を変える出会い

教会の牧師には、牧師になる前があります。普通の会社員であった人もあります。銀行員だった人も少なくありません。中には暴力団の親分だったという人もいます。数年前にわたしが韓国で会った牧師さんは、もと暴力団員だった人でした。今は熱心な伝道者になって、日本中を廻って主イエスを宣べ伝えていきます。

聖書に出てくるザアカイという人は、暴力団ではありませんが、でも似たような仕事をしていた人です。この人はカイザリアの教会の牧師になったと言われています。恐らく、自分が主イエスさまに出会って救われた話を、いろんなところで話したのでしよう。それが聖書に載っているのです。

この人は徴税人の頭でした。徴税人はローマのために税金を集める仕事ですが、しかし決められた額の何倍も取り立てて私腹を肥やしていましたので、人々からは嫌われ、罪人として蔑まれていました。この人はその親分でしたから、大金持ちでした。

ところがある時、この人が住んでいたエリコの町を主イエスがお通りになりました。人々は主をひと目見ようと道端に集まります。ザアカイも主イエスを見たいと思いましたが、背が低かったので人々に遮られて見ることができません。それで近くにあっていちじく桑の木に登りました。

葉っぱの陰に身を隠しながら、じつと主イエスを見つめます。主を見たいのですが、見られるのはいやなのです。当時、背が低いことを、醜いこととし

た。この人は、自分が醜いとわかっていたので、外見もそうですが、心の中はもつと醜いです。だから葉っぱの陰に身を隠したので。でもその彼が驚くようなことが起こりました。ちようど木の下においてになった主イエスが、上を見上げて「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい」と言われたのです。

これを見た町の人々は皆「あの人は罪深い男のところに行つて宿をとつた」と主イエスに不平を言いました。その通り、エリコの町で最もふさわしくない男の家に主は泊まられたのです。

主は「ぜひあなたの家に泊まりたい」と言われました。これは直訳すると「あなたの家に泊まらなければならぬ」です。人々に、最もふさわしくない男と言われる人間のところこそ、自分は泊まらなければならぬ、と言われたのです。

主イエスは「失われた者を捜して救う」ために来られました。神さまに背を向けている人はすべて、失われた人です。皆さんは、神さまに背を向けてはいませんか。主はあなたに言われます。「今日はぜひ、あなたの家に泊まりたい」と。

(ルカ一九・一～一〇)

祈り

わたし共の父なる御神、御霊を求めて祈り願います。必ずそれを与えたと約束して下さっているからであります。御言葉求めて願います。わたしがたとえ愚かであり、鈍くあり、聖書の御言葉をあなたの言葉として読み解くことができなくても、あなたのほうから戸を開き、御言葉を語りかけて下さる、そう約束されているからであります。

鹿が水なき谷川に立って声を上げて水を求めるように、今、わたし共は飢え渇く思いをもつて、あなたが与えて下さる賜物を願います。あなたが約束して下さったとおりに、今これを与えて下さいますように。これを受けるに値しないわたし共であることは、あなたがご存じであります。わたし共、御前にあつてそのことを思い起こして恥じるものであります。祈ることを教えられながら、まことに祈ること薄く、たとえ祈るにしても、白らこのことを述べ述べ、あなたの御旨に合う祈りひとつすることのできないわたし共でありました。

隣人を愛することを幾たび教えられたか分かりません。この戒めを守ったと胸を張って立つことのできる日がないつ来るであらうかと思う日々でありました。わたし共の心の貧しさを深く悔

れんで下さいますように。そして、あなたの憐れみがあるからこそ、ここにもう一度立つのであります。赦される喜びを教えてください。赦される約束を聞きながら、自分が罪人であることを明確に言い表す自由を与えて下さいますように。

教会の中にある、自分だけが正しいという思いをあなたが戒めて下さいますように。信仰の仲間の中にも病んでいる者がたくさんおります。年老いてここに來ることができなくなった者もいます。人々に介抱されながらようやく生き続けている者があります。たとえ明確な言葉であなたを呼ぶことができなかった者であっても、あなたがそばにいて下さることを信じていることができますように。果てしなく続くかと思われる家族の看病の労苦をあなたが支えてください。

年若くても、肉体が健やかでも、魂はたちまちに病んでしまいます。信仰を捨てることさえできると思ってしまう。礼拝に行かなくても、御言葉を聞かなくても生きていけると思ってしまうのです。そうした弱き心を、あなたがもう一度ここに招き寄せ、下さいますように。ここに來ることができない者にも、御言葉に生きる思いを甦らせて下さいますように。

わたし共の証しの貧しさを、愛の足りなさを懺悔いたします。あなたがこれらを覆ってくださいますように。今、思いをひとつにし、心をひとつにして歌うあなたの栄光の讃美の歌を受け入れて下さいますように。

主イエス・キリストの御名によって、感謝し、祈り願います。アーメン

(加藤常昭「み前にそそぐ祈り」より)

今日のお知らせ

○今日の第一礼拝は成長感謝礼拝です。子どもたちの成長を感謝して礼拝をします。

○第一礼拝後、教会学校と並行してロビーでのコーヒーマスターと、園舎二階リズム室では、礼拝で受けた恵みを分かち合う「ぶどうの会」が開かれます。どうぞご参加ください。

○第二礼拝後、ホールで、讃美と報告の会をします。お昼はお弁当です。

○今日午後二時から、センター伝道部の研修会が行われます。また教会学校部の部会も行われます。

○禁煙音楽伝道部は、本日(二日)、たまプラーザキリスト教会で、また、八日(土)、新松戸福音自由教会でコンサート奉仕をします。どうぞお祈りください。

○十五日(水)午後三時まで、大崎の○美術館で幼児画展が行われています。附属幼稚園の作品も出品されています。

○「慰いのみぎわ」第102号が発刊されました。事務所のカウンターよりお取りください。

おたより紹介

主の平和をお祈りいたします。

いつも私達教会の為に祈り下さり、ご支援いただきまして、心から感謝いたします。柏にある小さき主の群れですが、皆様に助けられております。

今年もとても心強く思い、励まされました。バザー当日は小雨でしたが、多くのおみなさんに祈られて来ましたから、これも神様のみ心と受け止めました。

教会員みんなバザー用品を室内に準備してお迎えしました。

知り合いの方、近所の方、初めての方がつぎつぎ来て下さり、小雨の中で狭い室内でしたが、みなさんと会話ははずみ和気あいあいとしたバザーになりました。

外ではテントで綿あめ、おでん、焼きそば、芋煮などがあり、子供達も楽しんでいました。感謝してご報告させていただきます。

キリスト品川教会の皆様のおかげに、限らない神様の祝福がありますように、お祈りいたします。

2017年11月3日

福音シオン柏キリスト教会

バザー委員会

聖書の会

11月15日(水)

○朝の聖書の会 10時

身近な者が遠く

マタイ13章53〜58節

古村和雄 牧師

○聖書の夕べ 19時

「後に王を求めたので」

使徒13章13〜25節

黄允滉 副牧師



ミニコンサート

12月14日(木) 12時30分開演

ハンドベル演奏

次週礼拝

●第1礼拝(午前9時30分)

讃美歌 小さいこどもの 461番

説教 「天の国を生きる」

聖書 マタイ13章44節〜52節

説教者 古村和雄 牧師

●第2礼拝(午前11時10分)

讃美歌 196番 228番

詩編 第21篇

説教 「天の国を生きる」

聖書 マタイ13章44節〜52節

説教者 古村和雄 牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 小さいこどもの

461番

説教 「子どもに見ならう」

聖書 ルカ18章15節～17節 (新約P144)

司式者 森 洋之 兄・聖餐司式 吉村和雄 牧師

説教者 黄 允澁 副牧師

前奏曲「ほめたたえよ造り主を」 F.リッパ

- 小さいこどものサムエルは
1 小さいこどものサムエルは
神さまの呼ぶ声、聞きました
「サムエルよ、サムエルよ」
- 2 小さい声で今日もまた、
神さまの呼ぶ声、聞こえます
ぼくの名前も、わたしのもの
「しもべは、聞きます 主よ、お話をください」

- 歌とピアノによる讃美
「一羽のすずめ」 C.H.ガブリエル

○ 讃美歌 461番

1. 主われを愛す 主は強ければ
われ弱くとも 恐れはあらず
※ わが主イエス わが主イエス
わが主イエス われをあいす
2. わが罪のため さかえをすてて
笑よりくだり 十字架につけり
(※ おりかえし)
3. みくにの門を ひらきてわれを
招きたまえり いさみてのぼらん
(※ おりかえし)
4. わが君イエスよ われをきよめて
よきはたらきを なさしめたまえ
(※ おりかえし) アーメン

聖餐曲「ワルツ」 O.リッパ

後奏曲「トランペットメヌエット」 A.ホルツ

* 礼拝には、聖書、讃美歌、礼拝のしおりを毎週お持ちください。

第二礼拝 (午前11時10分)

讃美歌 27番 380番

詩篇 第21編 (旧約P851)

説教 「弱さを誇る」

聖書 IIコリント11章16～23節 (新約P338)

司式者 森 洋之 兄・聖餐司式 吉村和雄 牧師

説教者 吉村和雄 牧師

前奏曲「前奏曲」 D.ブクスター

- 讃美歌 27番

- 歌とピアノによる讃美
「一羽のすずめ」 C.H.ガブリエル

- 聖歌隊による讃美

「イエス様のように」 L.ブランデン

私の願いは イエス様のように生きること

愛にみち 言葉と行い 主のように

イエス様について行く イエス様について行く

イエス様について行く 迷いはありません

信じますイエス様を 信じますイエス様を

信じますイエス様を 迷いはありません

十字架が先に立つ 十字架が先に立つ

十字架が先に立つ 迷いはありません

私たちの願いは イエス様のように生きること

愛にみち 言葉と行い 主のように 主のように

- 讃美歌 380番

聖餐曲「ラルゲット」 C.M.グイドー

後奏曲「トランペットメヌエット」 A.ホルツ